

分光光度計型測色計 *Color Touch PC*

特長

内蔵式のスイング-イン校正標準により、自動でルーティーンの校正が行われる。

市販のPCにインストールされるインターフェイスにより多彩な測定を実現！

又、PCでのデータ管理容易！

Technidyne社に所属するISOレベル 公認ラボ TOLを通じ、恒久的なISO校正サービスを御提供可能です！

仕様

ISO2459 (拡散反射率) 準拠

ISO2470 (紙・板紙の白色度) 準拠

ISO 白色度、不透明度、色度、色差、蛍光白色度

及びERIC (残留インク濃度測定：オプション)

操作・データ解析は外付けPC(市販品)にて

ソフトプログラムはWindows98以上対応

視角：2°及び10°

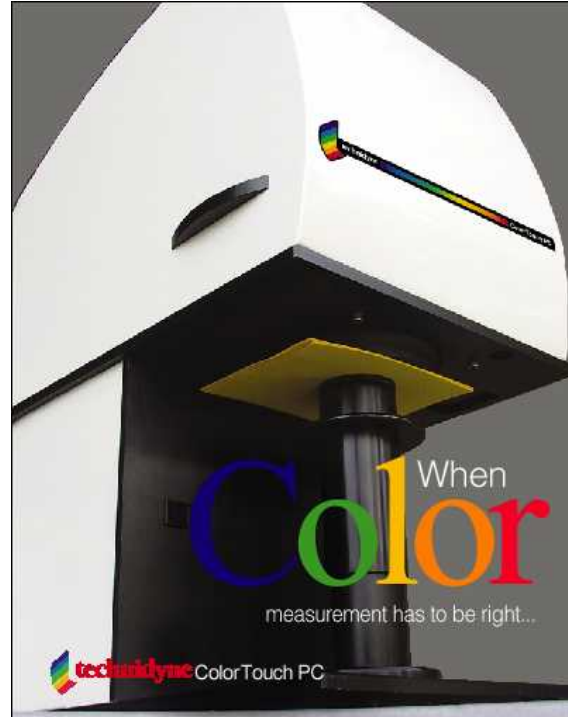
光源：D65、C、UV-EX

照明：A、C、D50、D55、D65、D70、D75、F2、

F7 及び F11

ランプ仕様：パルスキセノン

標準測定径：30mm

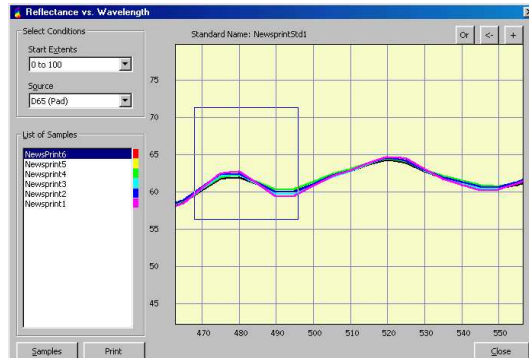
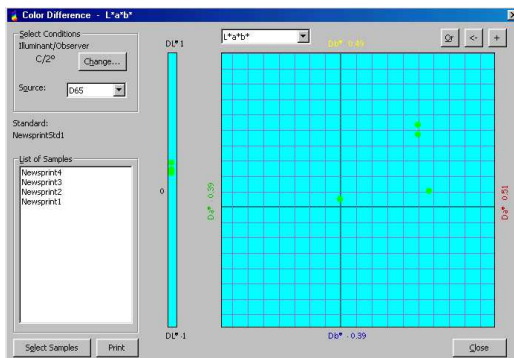


オプション

ERIC 測定

測定径変更アタッチメント：15mm

測定径変更アタッチメント：9.8mm



株式会社 **マツボー**

製紙機械課

Tel/Fax:03-5472-1747/03-5472-1740

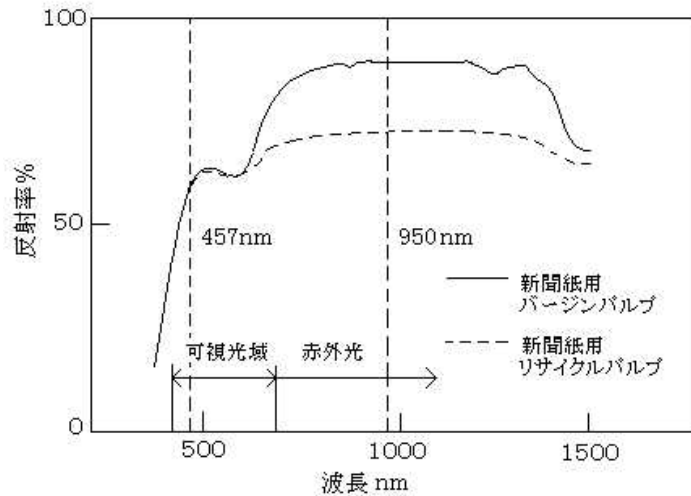
URL:<http://www.matsubo.co.jp/sanki/seishi/index.html>

ERIC 測定について

PAPRICAN 及びテクニダイン社にて共同開発された ERIC 測定ではリサイクルペーパーでの残留インク量の測定が可能です。ERIC 測定は 950nm の赤外線を用いて残留インクを検知致します。

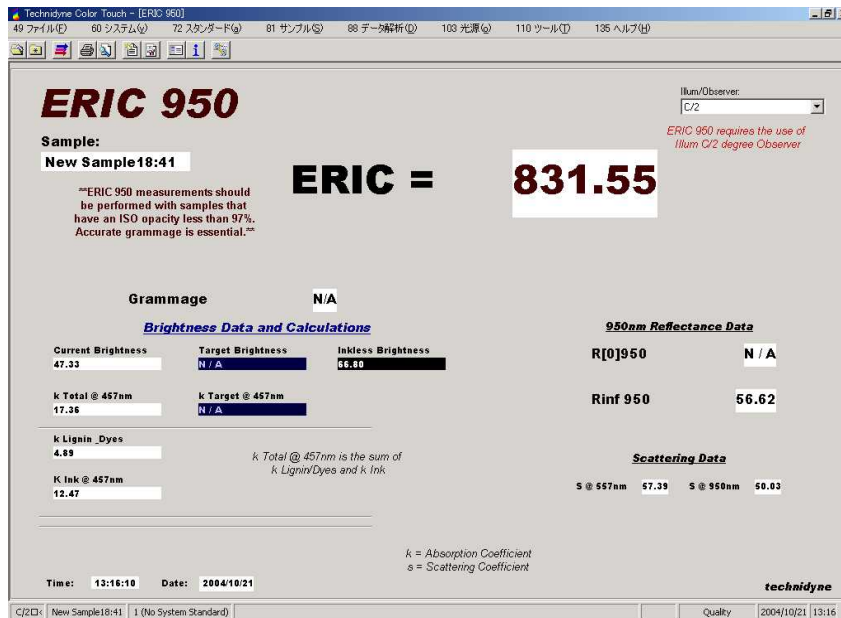
脱墨工程において白色度測定は効果的方法では有りません。

新聞紙用バージンパルプとリサイクルパルプの分光反射率の結果が示す通り、可視光域 (400 ~ 700nm) ではその反射率はほとんど同じだからです。しかしながら赤外線域 (800 ~ 1200nm) においては残留インクに応じて反射率に差が生じ、残留インク量と反射率関係にて一定関数が成り立つので、ERIC (残留インク効果濃度、Effective Residual Ink Concentration) が求められます。



特 徴

- 脱墨を行った場合の白色度を指標として示し、無駄な漂白工程を防止出来ます。
- 目標白色度を得る為の必要漂白量が判断出来ます。
- 完全に脱墨が行われた場合の白色度を求めます。
- ERIC 測定は TAPPI T567 に準拠します。
- COLOR TOUCH PC での ERIC 画面例



株式会社 **マツボー**
製紙機械課

Tel/Fax:03-5472-1747/03-5472-1740

URL:<http://www.matsubo.co.jp/sanki/seishi/index.html>